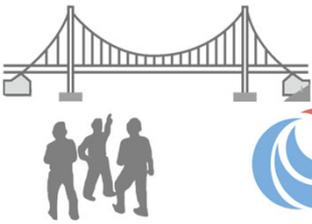




事業概要



国土交通省九州地方整備局
九州道路メンテナンスセンター



HP・技術相談は →
こちらから →



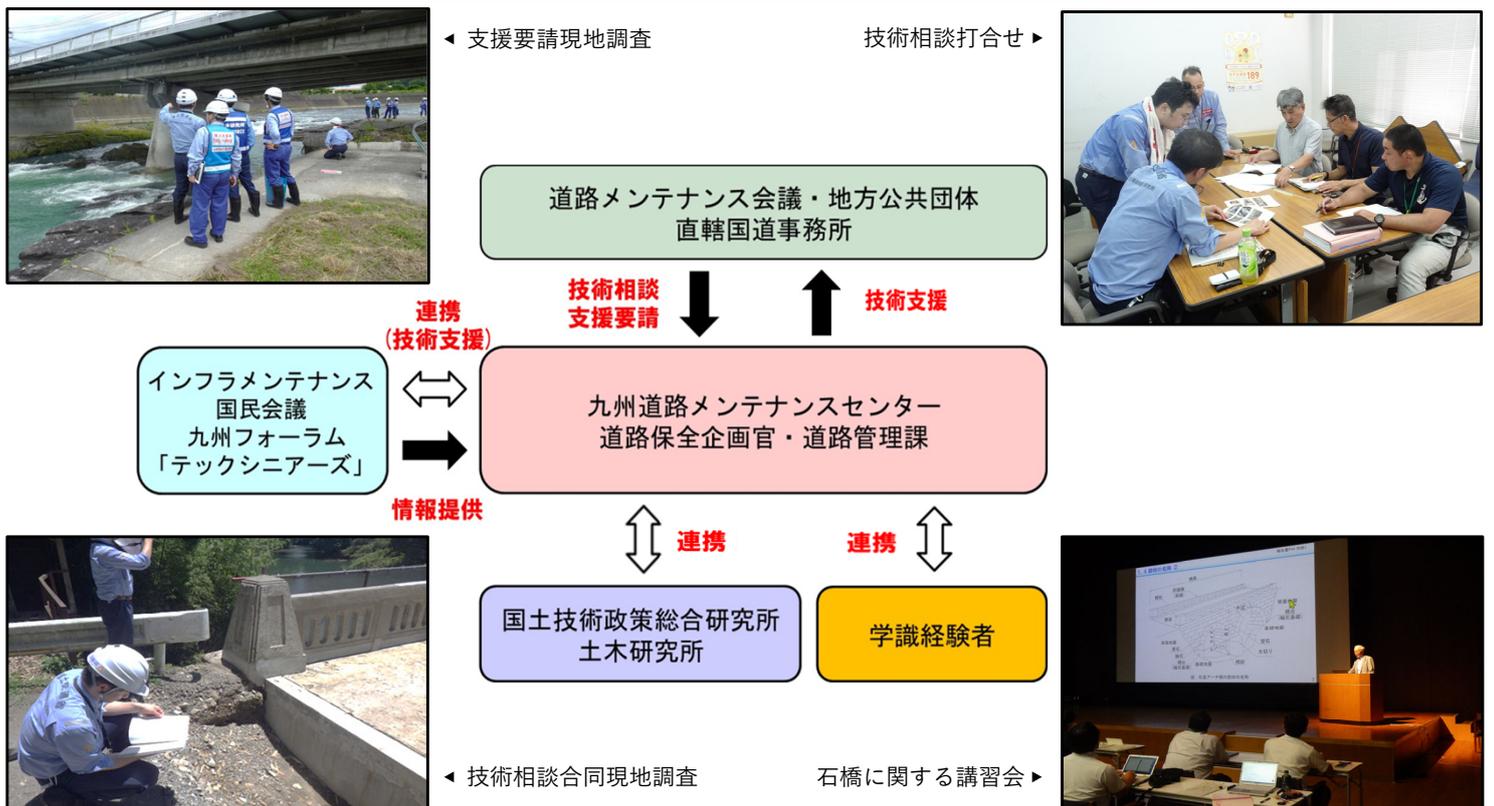
1. 九州道路メンテナンスセンターの業務内容	— — —	p1
2. 予防保全型のメンテナンスサイクル	— — —	p2
3. 地方公共団体等支援	— — —	p2-4
• 技術相談		
• 直轄診断、修繕代行の実施		
• 研修の開催		
• 出張!なんでも相談会の開催		
4. 基準類の策定・研究支援	— — —	p4
• 道路橋石橋の定期点検に関する参考資料の策定		
5. 組織図・技術相談の流れ・アクセス	— — —	p5

九州道路メンテナンスセンターの業務内容



九州道路メンテナンスセンターの連携

○九州道路メンテナンスセンターでは、九州内の地方公共団体の道路管理者が持つ悩みをワンストップで受け付け、国土技術政策総合研究所、土木研究所、学識経験者等と連携しながら、技術支援を行っている。



予防保全型のメンテナンスサイクル

○国では、ライフサイクルコストの低減や効率的かつ持続可能な維持管理を実現する予防保全型メンテナンスへ早期に移行するため、定期点検等により確認された修繕が必要な施設の対策を加速するとともに、新技術の積極的な活用等を推進しているところ。

○予防保全として効率的かつ効果的な維持管理を行うために「①点検」、「②診断」、「③措置」、「④記録」の流れで実施。

○九州道路メンテナンスセンターでは、「橋梁定期点検要領」（令和6年7月国土交通省道路局国道・技術課）に基づき、九州管内の直轄管理の橋梁（約4,600橋）の「②診断」を実施。



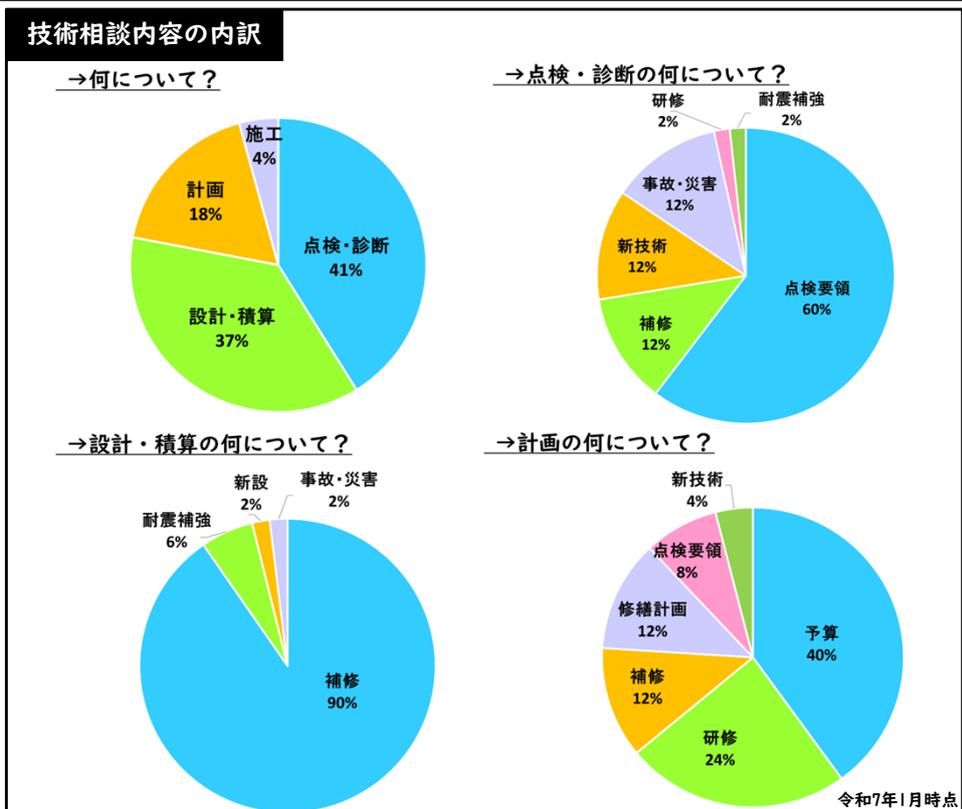
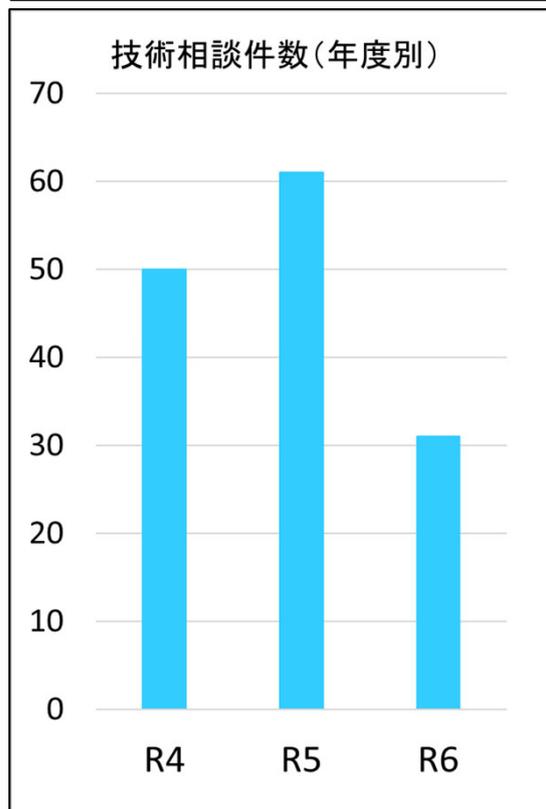
九州道路メンテナンスセンターにて実施

地方公共団体等支援(技術相談)

○令和4年4月に九州道路メンテナンスセンターを設置し、地方公共団体などの道路管理者から「橋梁メンテナンス」に関する数多くの技術相談に対して、技術的な助言等を行った。

(令和7年1月時点相談件数 R4:50件 R5:61件 R6:31件)

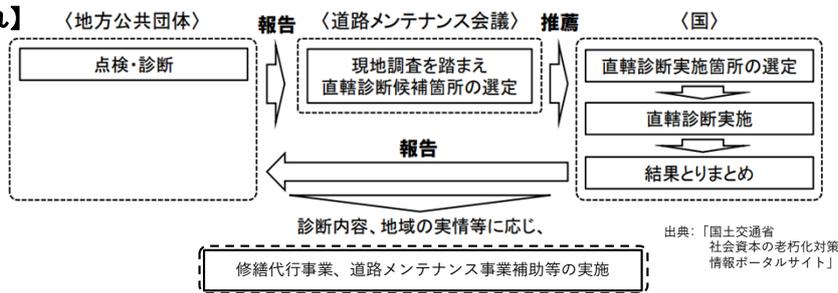
○地方公共団体等からの技術相談内容については、ホームページで公表している。



地方公共団体等支援(直轄診断・修繕代行の実施)

- 地方公共団体への支援として、要請により緊急的な対応が必要かつ高度な技術力を要する施設について、地方整備局、国土技術政策総合研究所、土木研究所の職員等で構成する「道路メンテナンス技術集団」による直轄診断を実施。
- 診断の結果、診断内容や地域の実情等に応じ、修繕代行事業、道路メンテナンス事業補助等を実施。
- 九州地方整備局では、呼子大橋（佐賀県 唐津市）、天大橋（鹿児島県 薩摩川内市）、樋島大橋（熊本県 上天草市）の技術支援等を実施。

【全体の流れ】

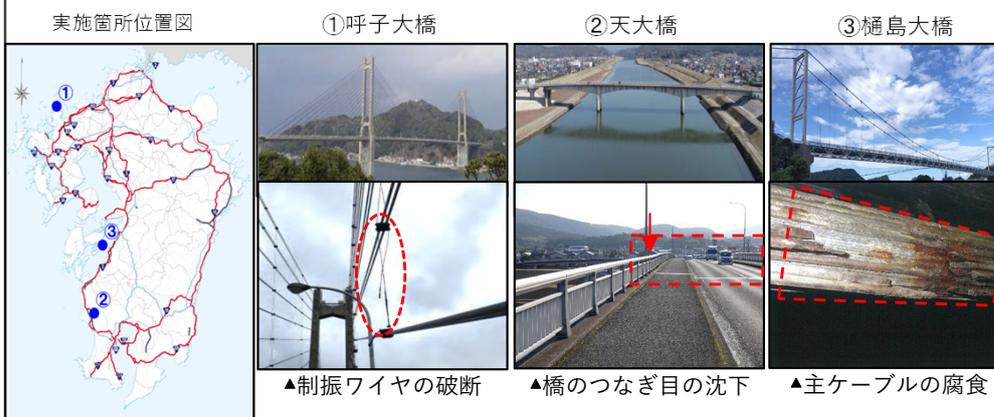


【直轄診断実施箇所とその後の対応】

実施年度	直轄診断実施箇所	措置
H26年度	三島大橋(福島県三島町)	修繕代行事業
	大渡ダム大橋(高知県仁淀川町)	修繕代行事業
	大前橋(群馬県榛木村)	大規模修繕・更新補助事業
H27年度	沼尾シヅド(福島県南会津郡下郷町)	修繕代行事業
	猿飼橋(奈良県吉野郡十津川村)	修繕代行事業
	呼子大橋(佐賀県唐津市呼子町)	修繕代行事業
H28年度	万石橋(秋田県湯沢市)	修繕代行事業
	御鈴橋(群馬県神流町)	修繕代行事業
H29年度	音沢橋(富山県黒部市)	修繕代行事業
	乙姫大橋(岐阜県中津川市)	修繕代行事業
H30年度	仁方隧道(広島県呉市)	修繕代行事業
	天大橋(鹿児島県薩摩川内市)	修繕代行事業
R1年度	秩父橋(埼玉県秩父市)	修繕代行事業
	古川橋(静岡県吉田町)	修繕代行事業
R2年度	白老橋(北海道白老町)	修繕代行事業
R3年度	舞鶴橋(奈良県奈良市)	修繕代行事業
R4年度	伊達崎橋(福島県伊達郡桑折町)	修繕代行事業
R6年度	樋島大橋(熊本県上天草市)	直轄診断実施中

出典：「国土交通省 社会資本の老朽化対策情報ポータルサイト」に加筆

【九州地方整備局 直轄診断実施箇所】



地方公共団体等支援(研修の開催)

九州道路メンテナンスセンターでは、技術者の育成として橋梁に関する研修を開催（対象者：地方公共団体職員、国）

○道路構造物管理実務者研修（橋梁初級Ⅰ）[年2回]

- ・道路橋等の定期点検に関する研修
- ・道路橋等の定期点検に関して、最低限必要な知識と技能を習得することを目標とする。
- ・講義：座学、現地実習 ※試験あり（学科、実技）

〈メリット〉

- ・「道路橋点検士補」検定試験の受験資格の2つのうちの1つである「道路橋点検士技術研修講習会」受講が免除される。
※ただし、もう1つの受験資格である「実務経験又は資格」は必要。

○道路構造物管理実務者研修（橋梁初級Ⅱ）[年1回]

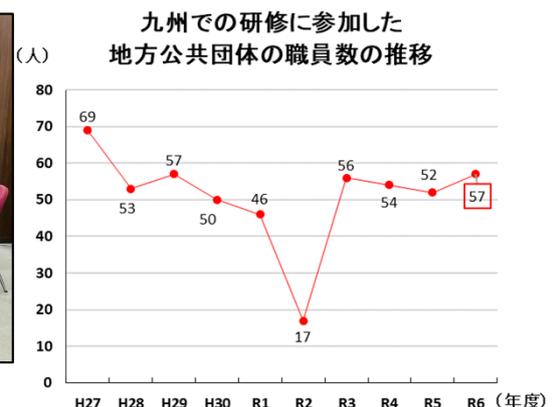
- ・道路橋の措置（修繕など）に関する研修
- ・道路橋に関する点検の知識、並びに補修・補強の工法選定の判断に必要な基礎的知識を習得することを目標とする。
- ・講義：座学のみ



▲高所作業車を使用した現地実習の様子（橋梁初級Ⅰ研修）



▲班別討議の様子（橋梁初級Ⅱ研修）



地方公共団体等支援(出張！なんでも相談会の開催)

- 令和4年4月に九州道路メンテナンスセンターを設置し、地方公共団体などの道路管理者から「橋梁メンテナンス」に関する数多くの技術相談に対して、技術的な助言等を行った。(令和7年1月時点相談件数 142件)
- 令和5年3月に初めて佐賀県 鹿島市において「出張！なんでも相談会 in 鹿島」を開催し、地方公共団体の皆様が多くのご課題を抱えられていることを知ることができた。
- この様な取組を通じて、各地方公共団体の皆様から様々なご意見・ご要望をいただいた。特に多かったご要望としては、「各県に出向いて対面で技術相談を行って欲しい」とのこと。
- 今後も継続的に相談会を実施予定。

主な課題

・メンテナンスサイクル(点検⇒診断⇒措置⇒記録)を回す時に、道路管理者においては、人材・技術力の不足など多くの課題を抱えられている。



など・・・

出張！なんでも相談会 in ○○ (開催イメージ)



九州の市町村 どこでも出張相談承ります！
(技術支援に係る地方公共団体の費用負担はありません)

【開催実績】

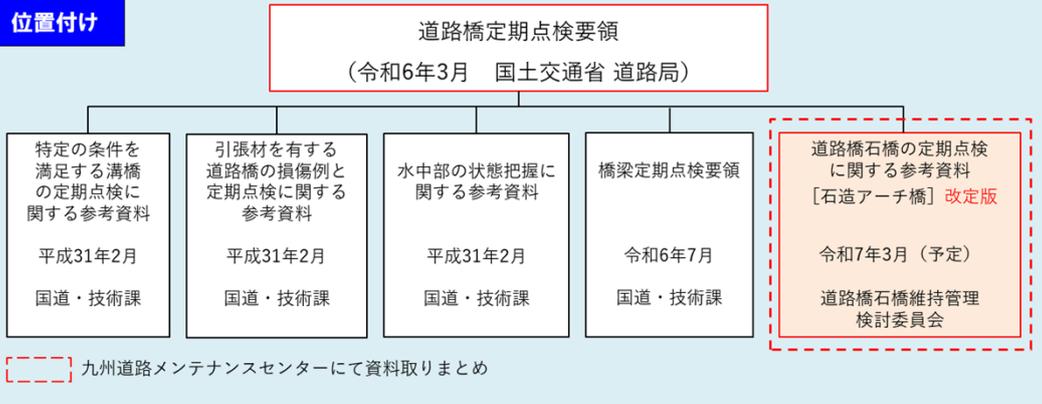
- 令和5年3月 佐賀県 鹿島市
- 令和5年11月 福岡県 北九州市
- 令和6年2月 鹿児島県 南さつま市
- 令和6年11月 長崎県 長崎市

基準類の策定・研究支援(道路橋石橋の定期点検に関する参考資料の策定)

- 石橋は、全国に約2千4百橋※あり、そのうち、九州においては約1千3百橋※(全国の約5割強)と多く存在している。
- 一方、定期点検などの際に参考となる「道路橋定期点検要領(平成31年2月)」には、石橋に特化した記述がないため、石橋を管理する九州内の地方公共団体から、石橋の「定期点検」に関する技術的な参考資料のニーズが高い。
- このニーズを踏まえ、道路橋定期点検要領の参考資料として「道路橋石橋の定期点検に関する参考資料(石造アーチ橋)(令和5年3月)」を作成。
- 今年度は、令和6年3月の道路橋定期点検要領改定に伴う参考資料改定等を行う。

※道路局(道路法77条調査)調べ

位置付け



▲道路橋石橋維持管理検討委員会の様子



▲石橋の点検の様子

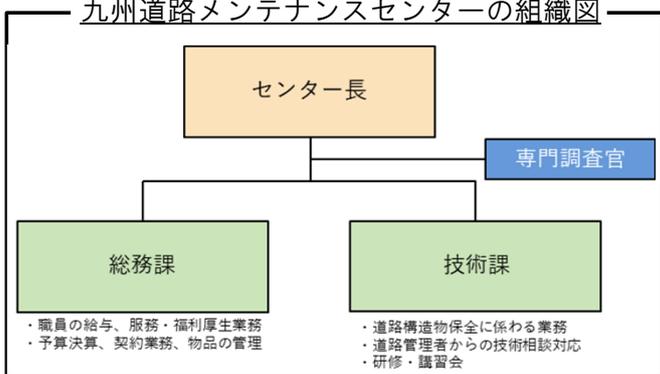


▲九州道路メンテナンスセンターと専門家による石橋現地調査



組織図・技術相談の流れ・アクセス

九州道路メンテナンスセンターの組織図



技術相談の流れ

1. メール(緊急時は電話で)にて、技術相談受付



メールを送る際は、下記必要事項のご記入をお願いします。

- ・自治体名・所属部署・名前・住所・電話番号
- ・メールアドレス・問い合わせ内容

2. 相談内容の確認・打合せ



※必要に応じて、現地調査・打合せ実施

3. 技術的助言・情報提供

九州道路メンテナンスセンターへのアクセス



国土交通省 九州地方整備局 九州道路メンテナンスセンター

TEL 092-409-1508 (代表)

Eメール qsr-kyushudoro@ki.mlit.go.jp

HPアドレス https://www.qsr.mlit.go.jp/rd_mainte/

九州道路MC 検索



← HP・技術相談は
← こちらから

MEMO

令和7年1月